

フォーム連

B F 印刷技能研修会を公開



櫻井会長

日本フォーム印刷工業連合会(櫻井醜会長、以下フォーム工連)は2月21日、ビジネスフォーム印刷技能研修会をミヤコシリュ

当日はまず、報道陣と記者懇談会が行われ、あいつつに立った日暮秀一技術委員長は「日本フォーム工連は上場企



宮腰社長



日暮委員長



午前は座学で講習

材マニュアルが一本化できればと考えている」と研修会の意義を説明。

また、研修会に協力しているミヤコシの宮腰亨社長は「当社は長くビジ

所では、機械の生産は行っていないが、納入した機械のメンテナンス拠点となっており、また、当社のコア事業の一つとなっているインクジェットプリンターの開発拠点から研修を進めており、



午後は実技で指導ポイントをつかむ

「オペレーション準備」「オフセット印刷部」「実技」、2日目が「印刷基礎技術原理と原則、その数値管理」(座学)、「印刷設備の条件把握と数値管理」(実技)、3日目が「加工部・折部」(実技)の構成。

「日本全体が良い方向に向かっているわけだ。その意味でこれから日本が世界と勝負するには技術力プラスチックが大切であり、マーケティングの背景について語った。

「日本全体が良い方向に向かっているわけだ。その意味でこれから日本が世界と勝負するには技術力プラスチックが大切であり、マーケティングの背景について語った。

一方、技術力の低下をどのように底上げしていくかという問題もある。若年層が印刷の技術を学び、熱意を持って取り組むというより、どちらかというとサービス分野に人が流れていく時代だが、技術力を持った人材を各社で抱えることが、今後の競争の母体となっていくだろう」

調整など、さまざまな技術的ポイントが、原理原則から具体的に解説され、受講者が熱心に講習に臨んでいた。

研修会は2月6日から4グループに分けて3日間コースとして実施されており、今回は第2グループ2日目が紹介され

フォーム業界の標準化や、指導内容を統一したいということがあった。これをきっかけにビジネスフ

寺子屋プロジェクトの一環として 指導的立場の社員を対象に

技能研修会は1日目が